

第 2 学年竹組 国語科略案

指導者 中村 寛司

1. 日 時 7 月 11 日 (火) 3 校時 (10:35～11:15)
2. 単元名 かん字のひろば (2/2)
3. ねらい ○絵を見て想像を広げ、1 年生で習った漢字を使って、文を書く。
4. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備 考
10:30	1. 前時の学習を振り返る。 2. めあてを確認する。 今までならったかん字をつかって絵のようすをあらわす文を書こう。	- 教科書の絵を拡大した物を提示し、児童の関心意欲を高める。 - 前時の学習を想起し、どんな漢字が書かれているか確認する。	教科書 54 ページに載っている漢字を使った例文を提示する。	教科書 54 ページの絵
10:40	2. 習った漢字を使って文を書く。	- 学習の進め方を説明する。 - 全体に文を 2 つ書くことができるシートを準備する。 - できた児童には他にも書いてみるよう声をかける。 - 児童の書いた文を読み、漢字の使い方や文の書き方についてアドバイスする。 - なかなか文を書くことができないでいる子どもには、ヒントカードを示す。	- 児童全体に対してなるべくたくさんの漢字を使った様子をくわしく表した文を書くよう促す。 2 年生で習った漢字を使って文を作った児童に漢字の使い方や文の作り方についてアドバイスする。(書画カメラ)	シート
11:00	3. 書いた文を発表する。	いろいろな文を紹介できるように指名をする。 ◎絵の様子を想像し、1 年生で習った漢字を正しく使って文を書くことができたか。	◎絵の様子を想像し、1. 2 年生で習った漢字を正しく使って文を書くことができたか。	
11:07	4. 振り返りをする。	振り返りの観点を示す。		
11:10	5. 感想を発表する。		児童の頑張りを取り上げ賞賛する。	